

# 経済同友会 × One JAPAN

## 働き方に関する共同意識調査

調査主体	公益社団法人経済同友会、One JAPAN
実施期間	2018年7月29日～8月10日
回答数	経済同友会 106人(企業にご所属の経営者・役員クラスの方) One JAPAN 1,666人(大企業に所属する若手・中堅ビジネスパーソン)
回答方法	インターネット調査、FAX調査
調査内容	※全3テーマ。回答は全て選択式

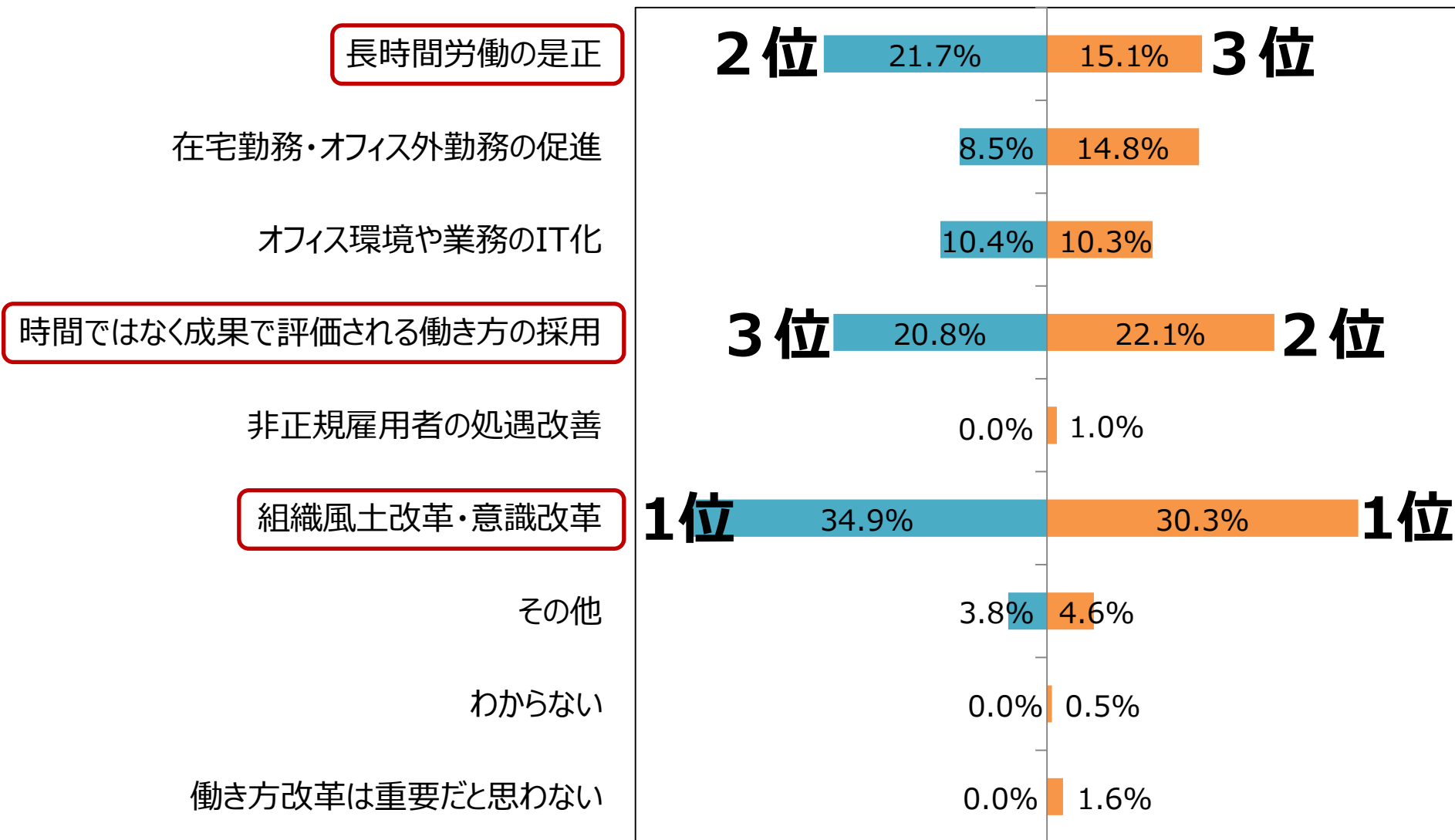
A) 働き方改革	B) 副業・兼業	C) 仕事と子育ての両立
1 最重要施策	1 職場の現状	1 職場の現状
SQ1 施策の推進状況	2 社外人材の受け入れ傾向	2 男性従業員の傾向
SQ1-1 施策の効果	3 推進に必要なこと	3 推進に必要なこと
SQ1-2 施策の妨げ	4 これからの働き方	

※集計：割合は小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位まで示している。よって単一回答比率の合計値が100.0%にならない場合がある。また、複数回答の質問は割合を算出する分母として各質問の回答者数をとった。よって回答の合計は100.0%を超える。

## 働き方改革において最も重要だと思う施策は？

(単一回答)

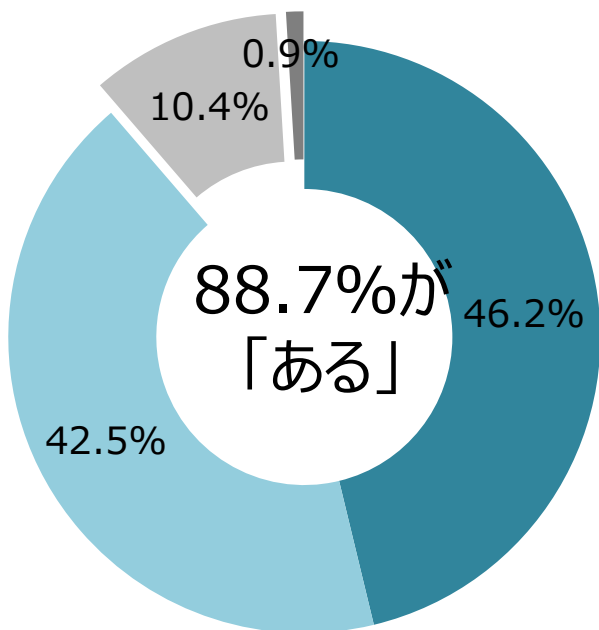
■ 経営者 (n=106) ■ 若手・中堅 (n=1666)



# その施策が推進されている実感は？

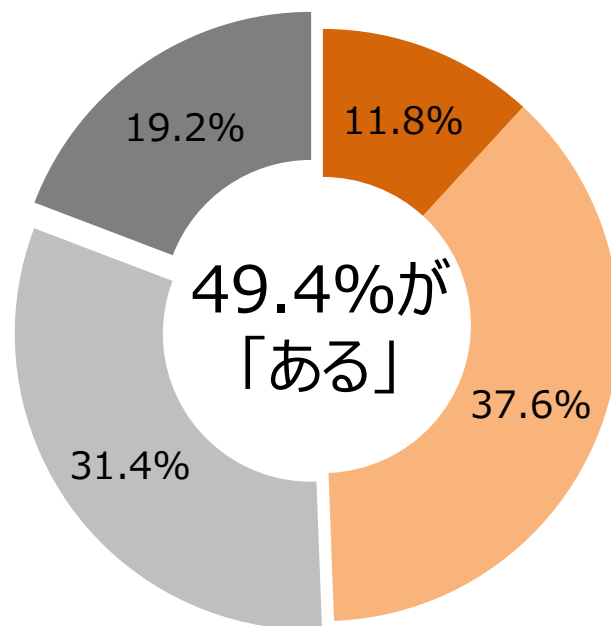
(単一回答)

■ 経営者 (n=106)



■ ある ■ ややある ■ あまりない ■ ない

■ 若手・中堅 (n=1666)



■ ある ■ ややある ■ あまりない ■ ない

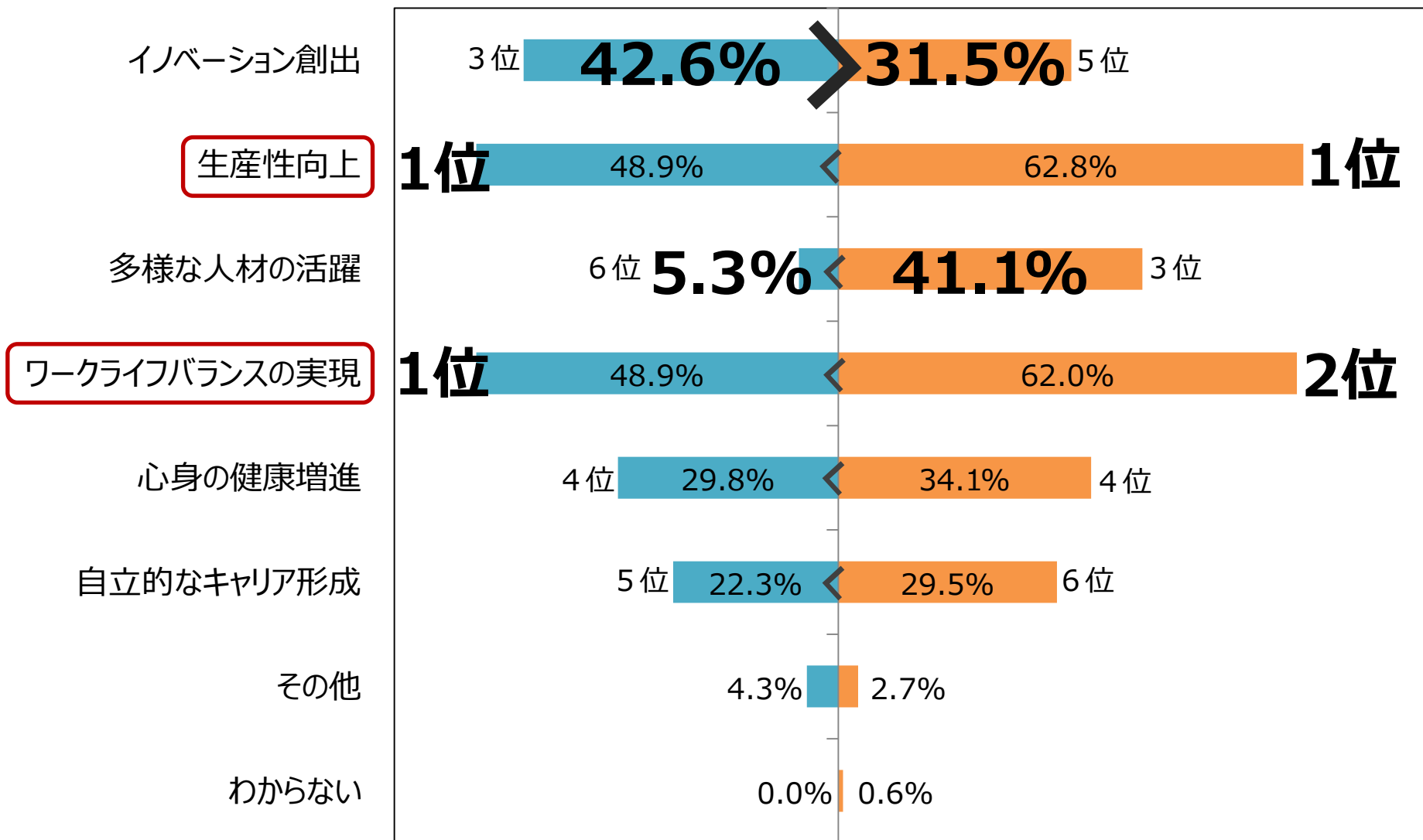
施策が推進されている実感が「ある」方に

# 施策に期待する効果は？

(複数回答)

■ 経営者 (n=94)

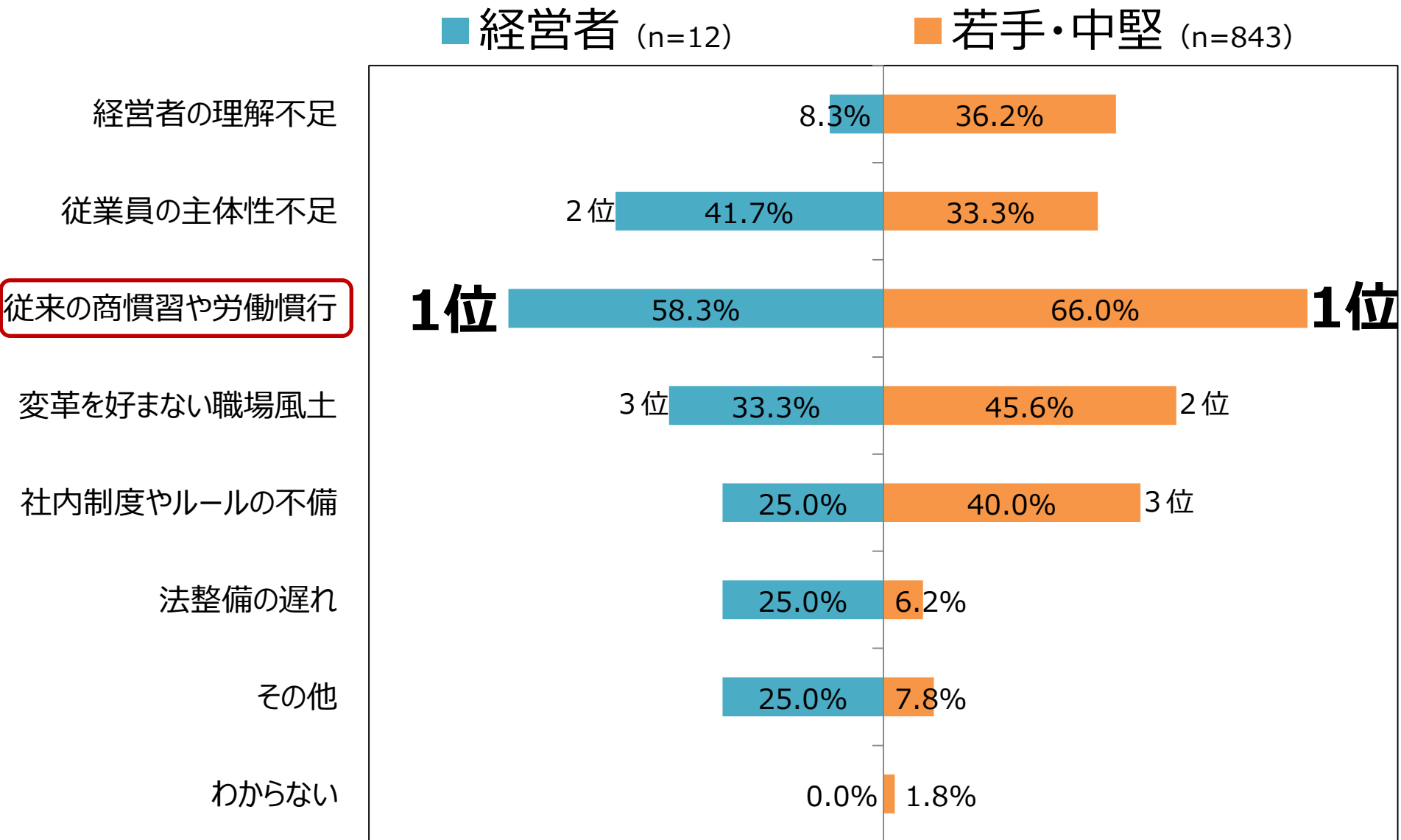
■ 若手・中堅 (n=823)



施策が推進されている実感が「ない」方に

# 施策の妨げとなっていることは？

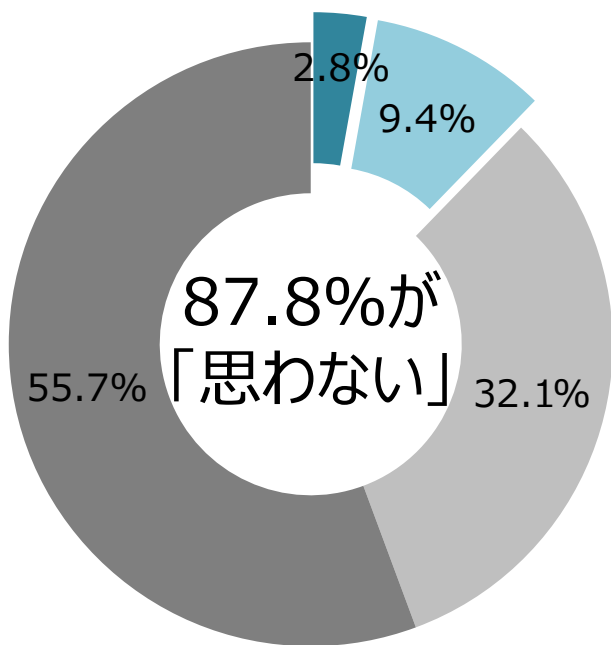
(複数回答)



## 所属企業で、副業・兼業は推進されていると思うか？

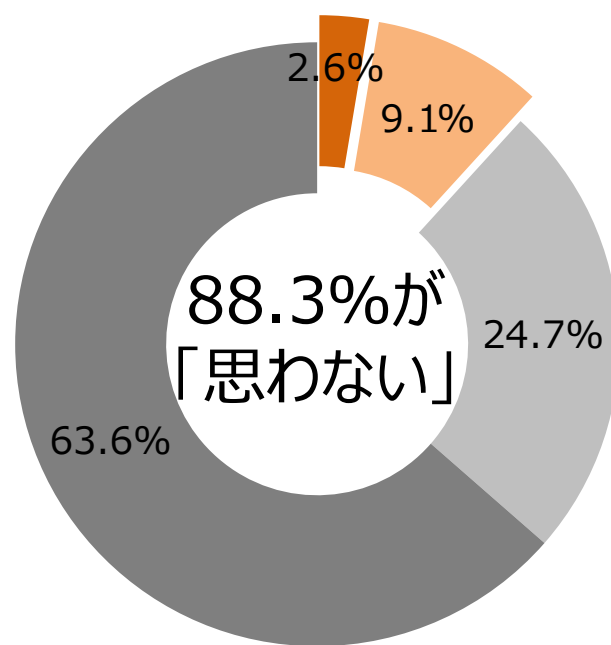
(単一回答)

■ 経営者 (n=106)



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

■ 若手・中堅 (n=1666)



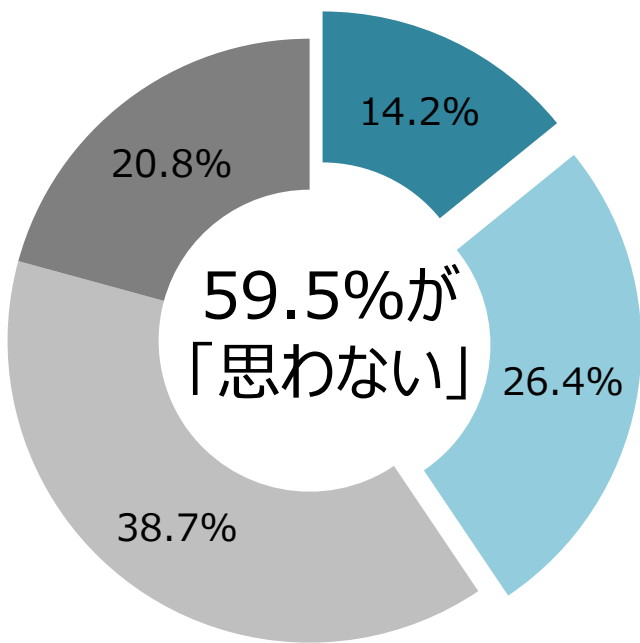
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

9割が推進の実感なし

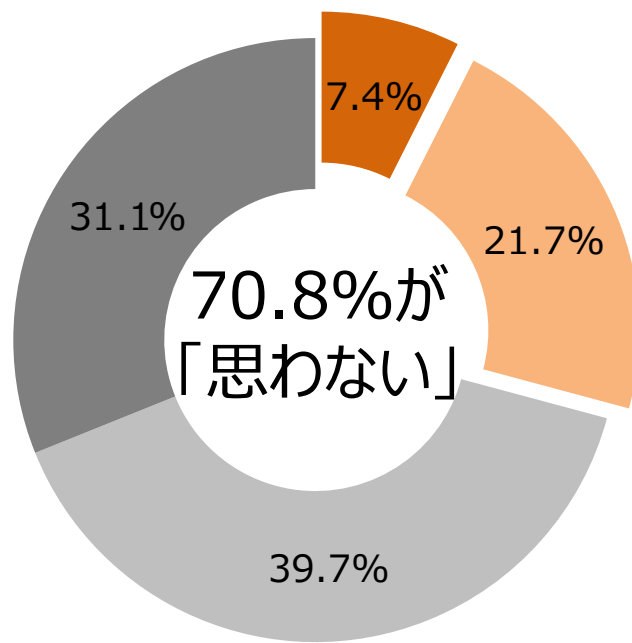
# 所属企業で、今後、副業・兼業で働く社 外人材の受け入れが増えると思うか？

(単一回答)

■ 経営者 (n=106)



■ 若手・中堅 (n=1666)

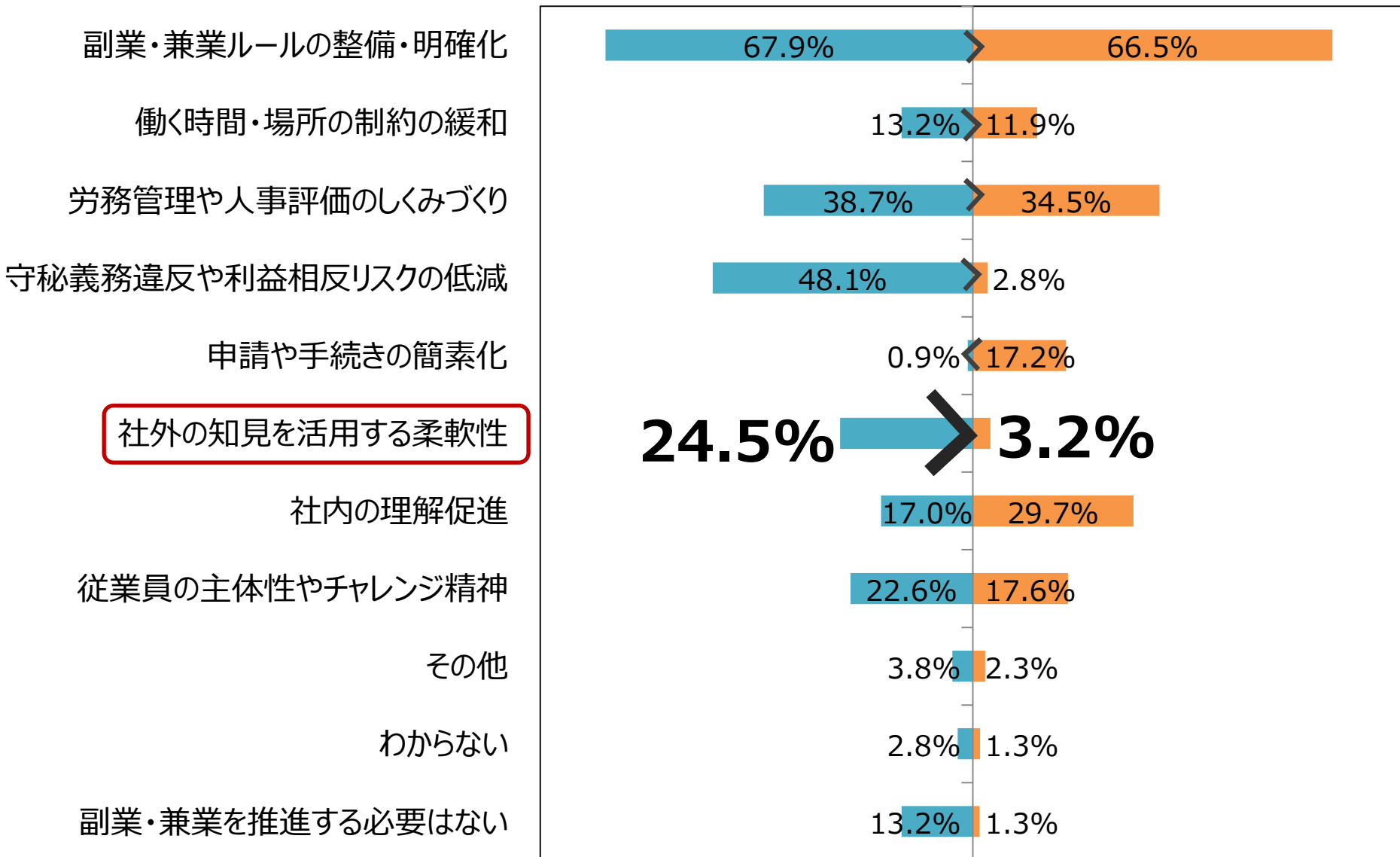


■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

## 副業・兼業を推進するために必要なことは？ (複数回答)

■ 経営者 (n=106) ■ 若手・中堅 (n=1666)

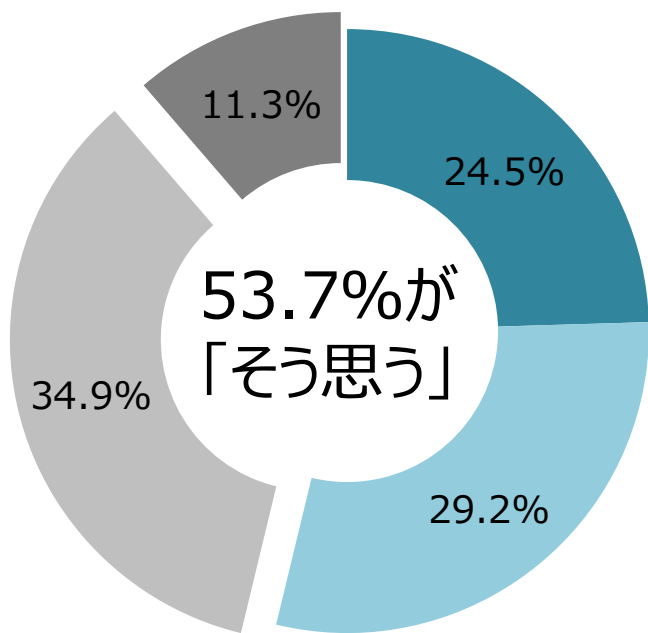




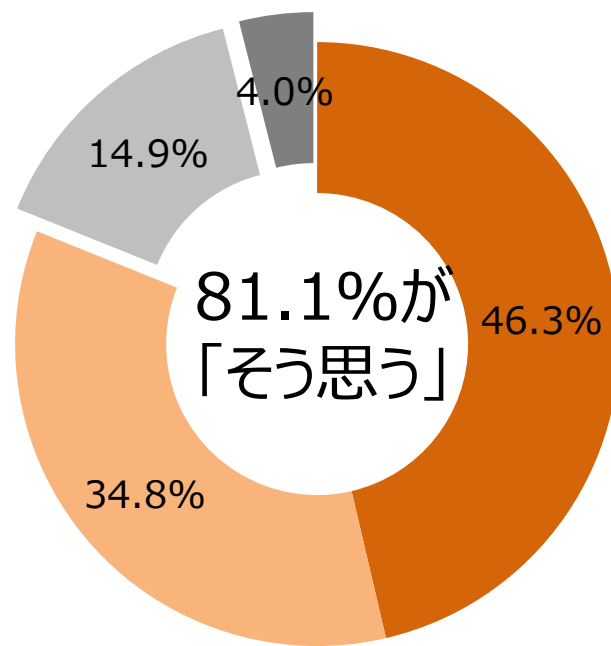
# 一個人が複数の企業の業務に同時に従事する働き方は、今後増えていくべきだと思うか？

(単一回答)

■ 経営者 (n=106)



■ 若手・中堅 (n=1666)



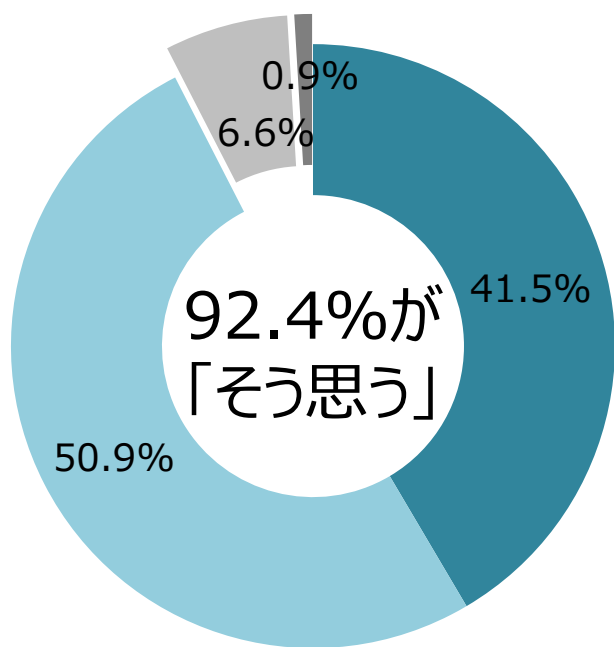
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

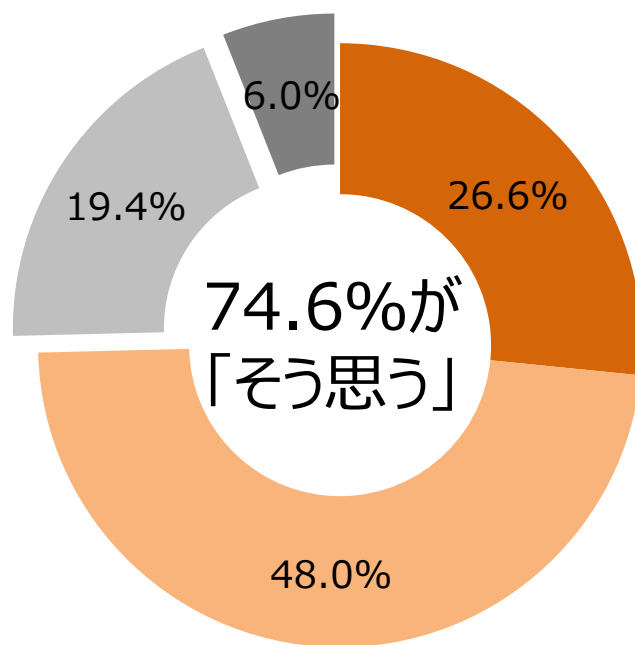
# 所属企業は、仕事と子育てを両立できる職場環境だと思うか？

(単一回答)

■ 経営者 (n=106)



■ 若手・中堅 (n=1666)



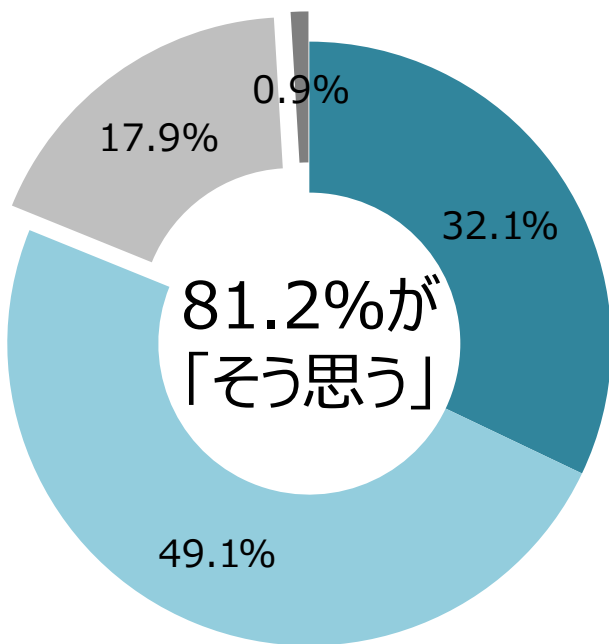
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

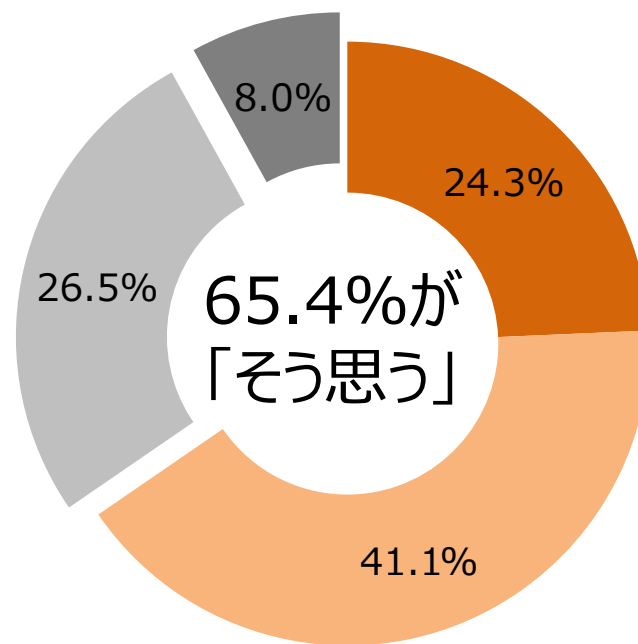
# 所属企業では、今後、育児に積極的な男性従業員が増えていくと思うか？

(単一回答)

■ 経営者 (n=106)



■ 若手・中堅 (n=1666)



■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

# 仕事/子育て両立推進、所属企業に必要なことは？

(複数回答)

■ 経営者 (n=106) ■ 若手・中堅 (n=1666)

子育て支援制度の充実 (育休・時短勤務などのサービス制度や福利厚生)

3位 29.2% 37.9% **1位**

ライフステージに合わせた働き方の選択肢

**1位** 38.7% 27.3% 3位

勤務時間の長短や働く場所に関係なく成果を認める評価制度

5位 17.9% 17.9% 6位

オフィス外勤務でも業務に支障のないインフラ整備

8位 3.8% 6.5% 8位

子育て中の従業員をチームでカバーできる組織体制

7位 6.6% **28.6%** **2位**

フォロー役の上司・同僚への気配りなど周囲との良好なコミュニケーション

4位 27.4% 23.2% 4位

キャリア選択に対する従業員の自覚と責任

**2位** 31.1% 15.4% 7位

子育ての実情に対する社内理解 (「保活」「小1の壁」など)

6位 13.2% 19.3% 5位

その他

0.9% 4.0%

わからない

0.0% 0.9%

仕事と子育ての両立を推進する必要はない

0.0% 0.4%